

解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。円周率は3.14とします。

【算数】

[2枚のうち その1]

1 次の計算をなさい。

(1) $71 - 13 \times 4 =$

(2) $1.2 - \frac{3}{4} =$

(3) $\frac{1}{2} + \frac{1}{9} - \frac{5}{18} =$

(4) $\frac{3}{8} \div \frac{3}{5} \times \frac{4}{5} =$

(5) $\left(1 - \frac{1}{6}\right) \div \frac{1}{6} =$

(6) $3.14 \times 6 \div 2 + 3.14 \times 14 \div 2 =$

2 次の にあてはまる数を入れなさい。

(1) $\div 7 - 4 \times 0.75 = 2$

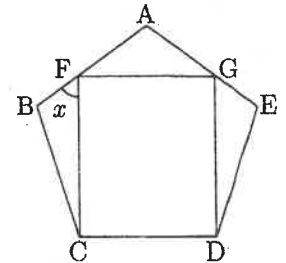
(2) $0.4 : \frac{2}{25} = 5 : \text{ }$

(3) 7時24分の46分前は 時 分です。

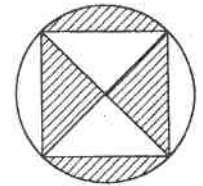
(4) 2000円の2割増しは 円です。

3 次の問いに答えなさい。

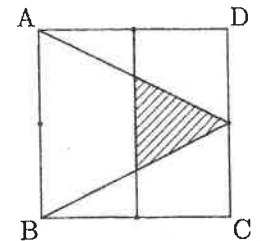
- (1) 右の図のように、正五角形ABCDEと長方形FCDGが重なっています。角 x の大きさは何度ですか。



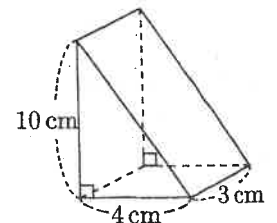
- (2) 右の図は、半径4cmの円と正方形を組み合わせた図です。しゃ線部分の面積の合計は何 cm^2 ですか。



- (3) 面積が 48cm^2 である長方形ABCDの、各辺のまん中の点を取り、右の図のように結びます。このとき、しゃ線部分の面積は何 cm^2 ですか。



- (4) 右の図の角柱の体積は何 cm^3 ですか。



解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。円周率は3.14とします。

【算数】

[2枚のうち その2]

- 4 A地点とB地点とは3.6km離れています。花子さんはA地点からB地点に向かって、健介君はB地点からA地点に向かってそれぞれ歩きます。

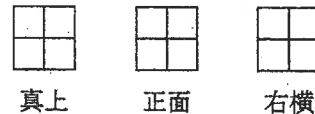
花子さんと健介君の歩く速さの比は2:3で、花子さんの歩く速さは毎分60mです。次の問いに答えなさい。

(1) 花子さんがA地点からB地点まで行くのに何分かかりますか。

(2) 健介君の歩く速さは毎分何mですか。

(3) 2人がA地点とB地点のちょうど真ん中で出会うためには、健介君は花子さんより何分おくれて出発すればよいですか。

- 5 1辺2cmの立方体を積み重ねて立体を作りました。右の図はその立体を真上、正面、右横から見た図です。次の問いに答えなさい。



真上

正面

右横

(1) この立体の表面積は何 cm^2 ですか。

(2) 積み重ねた立方体の個数が最も多い場合、この立体の体積は何 cm^3 ですか。

(3) 積み重ねた立方体の個数が最も少ない場合、積み重ねた立方体は何個ですか。

- 6 オリンピックは4年に一度、開かれます。

(1) 第1回目のオリンピックは1896年に開かれました。その8年後に開かれたのは、第何回目のオリンピックですか。

(2) 2020年に開かれるオリンピック東京大会は、第32回目のオリンピックです。第18回目のオリンピックが開かれた年は何年ですか。

- 7 図1のような、ふたのない円柱の形の容器に、水面の高さ2cmのところまで水が入っています。容器の底面は半径10cmの円です。次の問いに答えなさい。

(1) 図1の容器に入っている水の体積は何 cm^3 ですか。

(2) 図1のところに鉄の物体を入れたら、図2のように水面の高さが3cmになりました。物体の体積は何 cm^3 ですか。ただし、物体は完全に水中に沈んでいて、水面の上には出ていないものとします。

(3) 図1の容器の水をすべて、図3のような、ふたのない円柱の容器に移すと、水面の高さは何cmになりますか。図3の容器の底面は半径5cmの円です。

図1

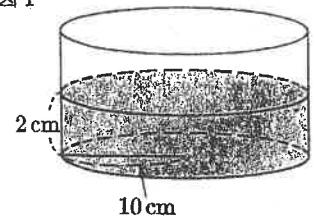


図2

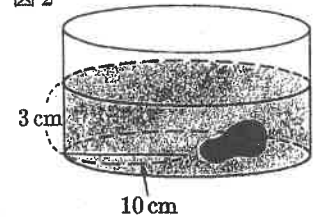


図3



受験番号				

1

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	

2

(1)	
(2)	
(3)	時 分
(4)	円

3

(1)	度
(2)	cm^2
(3)	cm^2
(4)	cm^3

4

(1)	分
(2)	毎分 m
(3)	分

5

(1)	cm^2
(2)	cm^3
(3)	個

6

(1)	第 回目
(2)	年

7

(1)	cm^3
(2)	cm^3
(3)	cm

合 計 点

合 計 点